



ナビコンパス

第38号

橿原市市民活動交流広場(ナビコンパス)では、市民活動をされているボランティアやNPOなどの支援をしています。本号では2年ぶりに開催された「ボランティアフェスティバル」や、広場のイベントの様子、毎月10日開催「サロンの日」の10年のあゆみ、また1月に開催予定の市民活動講座のご案内など、盛りだくさんで掲載しています。

橿原市ボランティア連絡協議会主催/橿原市市民協働課共催

第4回 かしはら市ボランティアフェスティバル



～第4回かしはら市ボランティアフェスティバル開催に寄せて～

橿原市ボランティア連絡協議会 会長 山田 祐己

皆様、こんにちは。橿原市ボランティア連絡協議会会長の山田 祐己と申します。

毎年開催をしておりましたボランティアフェスティバルですが、昨年はあいにくのコロナ禍で開催を見送りました。今年の開催についても、話し合いでは賛成反対様々な意見があり、当初、開催見送りもやむなしではないかとの判断に舵が切られかけておりました。そんな中、きちんと対策をとり、できる活動をしているグループを知ってほしい、このコロナ禍でできることはどういう活動が考えようじゃないか、との意見が出てきたことを皮切りに、皆で議論を深め、結果、開催しようとの判断となりました。今年は橿原市(市民協働課)との共催事業となり、今まで参加されていなかったボランティアグループも参加され、ますますの情報交換の場となりました。新型コロナウイルス感染対策を十分に行い、皆様にもご協力、ご参加いただき楽しく有意義なボランティアフェスティバルを開催できましたこと、心より感謝申し上げます。



<舞台発表>

- 橿原市運動普及推進員協議会
- ぐらしの安全・安心サポーター 橿原 ざ・ひめみこ
- コーロ・デッラ・パーチェ
- やわらぎの郷コーラス教室混声合唱団
- ナビコンパスより登録団体 (NPO法人 安全安心スカイヘリサポーター隊・竜虎/ウクレレ・ホイホイ/カリエンテ/手風琴)

<ブース>

- 橿原市点訳サークル「秋桜会」
- クラフトの会
- 子育て支援サークルこれからちゃん
- 美育推進プロジェクトかしはら
- ブックトークの会・バード
- ほほえMe
- ナビコンパスより登録団体 (NCN若草の会/ならきらめきサポート)
- 市民協働課(市民活動交流広場)

<パネル展示>

- ハッピーブレインクラブまほろば
- 美育推進プロジェクトかしはら
- ナビコンパスより登録団体 (OHPかしはら/橿原市食生活改善推進員協議会/奈良まほろばPHP友の会)

11月20日(土)「第4回かしはら市ボランティアフェスティバル」が奈良県社会福祉総合センターで開催されました。

会場では壁面いっぱい飾られた子どもたちの絵画、ボランティア団体の皆様のお揃いのユニフォームなど色鮮やかで明るい雰囲気の中、来場者を迎えられました。開会式では橿原市ボランティア連絡協議会の山田会長と、来賓代表の亀田市長が挨拶されました。

各ブースでは、変わり絵作りや絵本のひろば、お正月に向けての色紙飾りや点字名札の作成のワークショップ、舞台では楽しい健康づくり体操からスタート、消費者問題を取り上げた劇に合唱団によるコーラス、ウクレレやマンドリン、ハンドベルの演奏、ドローンについての講座が行われ、また、パネル展示による各団体の活動紹介もありました。

今年はコロナ禍の中の開催ということで、準備も様々なご苦労があったと伺いました。来場者の皆様とのふれあいも今までとは違った形となりましたが、多くの方々に楽しみながら、ボランティア活動を知っていただく機会となりました。来年の開催も楽しみにしております。



実行委員さん
DIYのパネル
です!



令和3年度秋の寺子屋

「ドローンの機能と災害時活用を知る！」

～操作体験を通して～

10月30日(土)「令和3年度秋の寺子屋 ドローンの機能と災害時活用を知る！～操作体験を通して～」が晴天での開催となりました。開会式では理事長の葛本さんからご挨拶と、今回講師をして下さる方々をご紹介いただきました。そのあと、「操作体験」「展示説明」「飛行実演」それぞれの班に分かれて体験しました。参加してくれた11人の子どもたちはわくわくした様子で保護者の方々とそれぞれの場所に向かっていきました。

操作体験

日頃から子どもたちへドローン操作体験の指導をされている講師の木崎さんより、ドローンが飛ぶ仕組みについて説明を受け実際の操作体験です。簡単な操作説明を聞いた子どもたちは、すぐにミニドローンを「テイクオフ」。輪の中をくぐらせて着地させる練習などをおこないました。



簡単に壊れないから大丈夫ですよ。



おもちゃのドローンはどれかな？



展示説明

部屋には大小様々なドローンが10機以上並んでいました。子どもたちは興味津々に質問したり、ドローンを持って記念撮影するなど、楽しんでいました。その後、嶋本理事によるパワーポイントでの講座があり、団体のご紹介やドローンの定義、災害時活用のメリット、飛行する際の規則などの説明を、子どもたちは真剣に聞いていました。



僕についてくるよ！



やさしいおじちゃんたちだよ

空からパチリ！！



NPO法人 安全安心スカイヘリサポート隊・竜虎の皆様 飛行実演

ドローンインストラクターの資格をお持ちの植村理事によるドローン飛行を見学し、説明を受けました。500gほどの荷物を運び被災者を救助する実演の様子や、上空150mまで上昇させたドローンのカメラからモニターに映った檀原市の様子を、参加者は自宅を探すなど興味深くご覧になっていました。また、ターゲットを決めると追従することもでき、小学5年生の参加者が体験し、走って逃げても追いかけてくるドローンに歓声があがりました。



NPO法人 安全安心スカイヘリサポート隊・竜虎 理事長 葛本 英治さん

平成23年の吉野豪雨災害を前にして、我々は何から手をつければ良いのか分からなかったという教訓から、ドローンを活用して災害や事故、事件発生時において役立つことができないかと考え、ドローン愛好家により、平成27年にNPO竜虎を立ち上げました。現在、元警察官の他にも現役の弁護士、事業家、写真家、元国税局職員や消防士、自衛隊のヘリ隊員など様々な仕事をしている方が活動しています。

また、奈良県警や、檀原市と協定を結び、災害があった際にはドローンでの被害状況の調査に協力することになっています。「世のため人のため」をスローガンとする当NPOは、今回のドローン体験の依頼を受けた際、子どもさん向けの体験会は初めての経験ではありましたが、ドローンを知ってもらえる機会を頂き嬉しく思いました。



令和3年度 第1回 市民活動講座

親子・家族で楽しく 認知症予防対策

11月22日(月)第1回市民活動講座が開催されました。

認知症予防についての講座では、WHO認知症予防のガイドラインから血行を良くするために身体活動が大事であるというお話などがあり、みなさん熱心に聞き入っておられました。また、柔軟性や呼吸数を数えるなどの身体チェックではみなさんとてもお元気な様子で、講師の野口さんは「檀原市は優秀ですね♡」と感心されていました。皆様ご参加ありがとうございました。



拍手は手の血行をよくしてツボを刺激します



パワーポイントで講座 キーワードは「水昇火降」お腹を温めましょう



頭の先から足先まで 全身たたきてスッキリ！！

講師紹介：野口 沢さん

プレイントレーナー
イルチブレインヨガ京都奈良地域
エリアマネージャ



ご自身の父親がくも膜下出血で倒れたことがきっかけで脳に興味を持たれ脳教育トレーニングをはじめ、脳の価値を伝える為にプレイントレーナーとなりました。



おへそをリスミカルに 押しますよ



へぞヒーリングでリラックス～



柔軟性のチェック



平成23年4月のオープンから毎月10日開催のクラフトの会「サロン」。
 コンセプトは「手芸をしながらボランティアについて語りましょう」。手芸を楽しみ、語り合う時間を市民の皆様へ提供して頂き、今年は10年の節目をむかえられました。作品は延べ104点。
 開催当初30人前後だった参加者も人気の作品では100人を超え、スタッフも大慌てでイスや机を準備したこともありました。
 新型コロナウイルスの影響で令和2年3月から1年4か月お休みされていましたが、今年の7月から予約制・定員制で開催されています。10年間、参加者の方々の笑顔を励みに頑張ってこられました。
 スタッフ一同より感謝申し上げますと共に、今後もご活躍をお祈りいたします。
 ほんの一部ではありますが、作品をご紹介します。ご了承ください。



第1回目の作品

平成24年12月
 とんがり帽子の
 りわふわサンタ



平成23年6月
 ティッシュカバー



令和2年1月
 寒 椿



令和元年9月分
 焼き板と大島紬の
 ペンダント



平成25年7月
 色紙の上で泳ぐ仲良
 し金魚ちゃん



令和4年1月は「つるしびな」

開催日：1月10日（月・祝）10時～
 300円（要予約）
 申込：1月4日（火）9時～
 電話にて受付開始



詳細は市民活動交流広場・スタッフまで

令和3年7月分
 茶摘み娘さんの着物



平成30年12月
 新春のうり坊たち



令和3年11月・12月
 千支の羽子板
 福招き寅



平成26年10月
 透かしほおすきの
 和小物



平成27年2月
 和布で作る大人な
 立雛さま



平成28年4月
 愉快的なピエロのプローチ



平成29年4・5月
 五月わらべ



8月29日（日）開催

「夏の寺子屋 オンラインでミニピブリアバトル！集まれちびっこバトラー！！」のチャンプ本をご紹介します

夏休み最後の日曜日に集まってくれた小学生5人のちびっこバトラーたち。

ピブリアバトルが初めてのお友達もそうでないお友達も頑張って自分たちの大好きな本をみんなに紹介しました。

誰が一番になってもおかしくない、素晴らしい発表でしたが、決定したチャンプ本は。。

☆多低学年の部 英語でもよめる「ほちほちいこか」 ☆多高学年の部「十五少年漂流記」

チャンプ本は逃しましたが、参加者の方々が発表した本も併せて図書コーナーに展示しておりますので、ぜひご覧ください。

～新蔵書ご紹介：令和3年度 新図書が届きました～

- Zoom 目指せ達人 基本&活用術
- ひとりの力を信じよう「今あるもの」で人と地球の未来をつくる
- すてねこたちに未来を 小学4年生の保護ねご活動
- ようこそ、認知症カフェへ 未来をつくる地域包括ケアのかたち
- 「お手伝いしましょうか？」うれしかった、そのひとこと
- 住民の心をつかむ自治体チラシ 仰天！ピフォアフター
- マイパブリックとグランドレベル 今日からはじめるまちづくり
- これだけは理解しておきたいボランティアの基礎
- とにもかくにもごはん
- 壁を壊すケア「気にかかけあう街」をつくる

※ぜひ広場までお越しいただき、ご一読ください。皆様の活動のご参考になれば幸いです。

市民活動交流広場からイベントのお知らせです。

無料

令和3年度 第2回 市民活動講座

コミュニケーションで こころつながるボランティア

お気軽にご参加ください



講師：辻川 朱利氏  特定非営利活動法人子育て研究所tocoToco代表理事
「こどもたちが大切。でもパパママがもっと大切。社会全体で家族を支える。」をモットーに活動。

交流が制限される時代だからこそ、今できるコミュニケーションを大切に。アサーショントレーニングを通じて、それぞれのボランティアへの想いをお話し、活動につなげましょう。

日時: 令和4年1月29日(土) 午後1時～3時30分

場所: 橿原市市民活動交流広場(ナビコンパス)近鉄大和八木駅すぐ

対象: ボランティア・NPO法人などの市民活動団体、その他市民活動に関心のある方

定員: 20人(申込先着順)

内容: 一部・アサーショントレーニング講座/二部・グループワークと交流

申込み: 1月5日(水) 9時からメール・FAX・QRコードの入力フォームにて氏名・住所・電話番号・団体名(所属団体がある場合)・参加人数をご記入の上お申し込みください。
※詳細はチラシをご確認ください。



特定非営利活動法人子育て研究所tocoToco代表理事 辻川 朱利さんに聞きました!『コロナ禍におけるコミュニケーションって?』



コロナ禍、ヒトやモノの新たな距離感ほどの人生にも大きな課題としてのしかかっていることと思います。今まで築き上げた自分の価値観まで揺さぶられ不安になるかたも多いのではと思っています。
感染拡大を防ぎ、お互いの命を尊重しながら孤独にならず生きるにはどうしたらいいのでしょうか?
周囲や他人とのコミュニケーションの前に今だからしておきたいことは自分自身の振り返りです。
人に迷惑をかけないように生きることより自分を押し殺さないように生きることを遠慮なく考えてもいいと思います。自分は何を大事に生きたいか。誰と生きたいか。コロナ禍、自分自身を振り返るチャンスだったと考えるなら、自分を大切にすることが、今後他人ともより深いコミュニケーションを生むと信じています。

★「まずはあなたが大切」★

NPO 法人連絡会イベント

市民活動交流広場では登録されているNPO法人が、毎月第3日曜日にイベントを開催しています。

1月16日(日) 午後1時30分～4時30分

◆ニート・ひきこもり相談(要予約)

自立就労のお手伝い。ご家族の相談も可。

講師: 特定非営利活動法人 キャリアサポートセンター奈良

～橿原市NPO法人連絡会とは～
橿原市内で活動するNPO法人が分野を問わず、お互いに情報交換や連携を図りながら、地域課題の解決や地域活性化、NPOの啓発などに取り組んでおられます。

※ハンドブックは広場にて設置・配布中です。



ちょぼら

「ちょぼら」はちょっとしたボランティアのこと。市民活動交流広場では使用済み切手を収集して『小さな親切運動』に協力しています。

使用済み切手: 3,310g

(令和3年1月～11月分)

<編集後記>

新型コロナウイルスも落ち着きを見せ、日常の風景が戻ってきたようにみえます。変異を続けるウイルスとの共生の方法を探る毎日の中で、皆様の活動も模索を続けた1年ではなかったかと想像いたします。本号はそんな中開催された様々なイベントをご紹介させていただきました。新しい生活様式を取り入れながら、皆様に安心してご参加いただけるようボランティア団体様、広場スタッフも知恵を絞っての開催となり、無事ご参加、ご来場いただいた皆様に楽しんでいただけたのではないのでしょうか。来年も皆様の活動を支援させていただきますと共に今後開催予定の市民活動交流広場10周年事業などにもご参加いただければ幸いです。

【発行・問合せ】

橿原市市民活動交流広場(愛称:ナビコンパス)

〒634-0804 橿原市内膳町1丁目6番8号(橿原市観光交流センター5階)

TEL 0744-47-2380 FAX 0744-47-2381 開館時間 平日: 9:00～19:00

土・日・祝日: 9:00～17:00

E-mail navicom@city.kashihara.nara.jp

12月29日(水)～1月3日(月)までは休館

